

防災イベントストーブ

世界初
日独米中特許



炊飯調理



風に強い遠赤外線暖房



焼芋BOX 70KC

30KC

燃料 薪 木片 枯竹 オガライト 段ボール

特長

- ① 防災用イベント日常生活で用途は無限
- ② 炊飯。石焼いも。煮物。焼物と万能型
- ③ 800℃高温燃焼で性能抜群
- ④ 無煙無臭で全国どこでも使用可能
- ⑤ 毎日使って灰取り月1回
- ⑥ 焚き口閉じて燃焼ストップ



キャスター付で移動が便利

仕様

型 式	MD 30 KC	MD 70 KC
羽釜 × 穴 径	1.6 升 × 240 φ	2.3 升 × 280 φ
縦 × 横 × 高	74 × 30 × 74 cm	89 × 40 × 83 cm
薪 長 さ	30 cm	45 cm
重 量	30 kg	60 kg
付 属 品	羽釜 烧芋BOX 120φ煙突・トップ 灰取り カギ棒	
税 別 價 格	¥198,000	¥250,000

仕様・デザイン等、予告なく変更する事があります

特許
茂木プレート
日独米中

薪の種類
**針葉樹
枯竹
木片**

燃焼温度
段ボール着火
800°C

茂木プレート
三次燃焼で
無煙無臭

高温燃焼
ダスト流量
0.77~2.1g/h

寿命
鋼板製
全周溶接

販売店

製造

茂木プレート
株式会社 **モキ製作所**

長野県千曲市内川 96 18号沿
☎ 026 275 2116 ☎ 026 275 2169
ストーブ工場 千曲市上徳間
毎月第2土曜日 実演会
201902

日常・イベント・防災で大活躍

長野市民新聞

2015年(平成27年)11月26日



吉田田辺区で災害への備えを行う区民有志団体「災害時お助け隊」は23日、新たに「新たに購入したまきストーブを活用し、大規模災害を想定して初の炊き出

まきストーブで炊飯

地域力向上支援金を活用して工面した。

を活用し、大規模災害を想定した初の炊き出～～～を助け隊は本年度、ガスや電気などライフラインが寸断された場合に暖を取ったり煮炊きできる点に着目し、鐵製のストーブ製の2種類のストーブを調達。必要な資材や備蓄品を含めて21万円余の費用は長野市の文部省所発まきストーブで炊き出し訓練をすらる隊員ら。お助け隊は、区員39人が昨年発足し、い」と話していた。お助け隊は、区員39人が昨年発足した。まきストーブ購入を契機に、地元での防災訓練などの活動を本格化させる方針だ。



トウモロコシなどを作る能見さん
(右から2人目) ら=29日、売木村

移動式 料理も可能 売木村導入

まきストーブ 災害時期待

県の立候へり支援金を使つて購入した。1基25万円。この日が初用で、村役場職員や市議ら15人が集まつて、村全体が統括課長の人間訓さん(44)から使い方や特徴を教わった。

煙が出ない設計で、災害時には、避難所など屋内に取り入れて暖を取つた。火薬や瓦斯などの調度が使ひづきである。深沢さんによると、大規模震災なら、瓦城域での災害発生時に支援物資が届きにくく、山中間地域や離島地域を含めに開発した。停電が続切れるといふ。まことに瓦礫樹や針葉樹など種類を選ばない。

村は、導入したストーブを催しや子どもだけに火の使い方を教える機会などを付けている。村役場の課の能見奈津子さん(33)は「使わぬ間に保護だままでするのではないか」と普段からいんどん活用してこられた」と話していた。

いと話していた。

入れており、原訓練所をつたり地区にて、防災訓練をしたりしてきた。9月には初めて村全体で防災訓練を行つた。

千曲のメーカー製 森林資源利用促進も



公式HPからも閲覧が可能です
右記のQRコードからご覧下さい



<https://moki-ss.co.jp>